

ディスプレイの選び方

選ぶ際のポイントや用語など

どのような目的で使うかを基準に、最適なディスプレイを選びましょう。

クリエイティブ



表示の美しさがポイント。4K解像度、10億色表示など高精細に表示できるものをえらぶと作業効率も上がりおすすめです。

ゲーム



表示のなめらかさがポイント。応答速度の数字が小さいものや、リフレッシュレートが144Hz以上のものがゲームの臨場感を盛り上げてくれるのでおすすめです。

一般・ビジネス



机に向かって長時間の作業をすることを考慮して、画面の高さや角度を調整できるものや、ブルーライト低減機能付きのものを選ぶのがおすすめです。

タッチパネル



抵抗膜方式・超音波方式・静電容量方式などがあります。方式によってペンや手袋での操作が可能なものや埃に強いものなどがあり、目的に合わせて選べます。

大きさ

大きさと見やすさのバランスの良さから21.5～24型くらいが主流。大型は複数ファイルの表示や用紙の実寸表示、細かい部分の確認などに便利です。画面全体を見るための距離や、スペースも考えて選びましょう。



設置スペース

主流はワイドですがスクエアの方が省スペース。机の奥と手前に設置するのでは見える大きさも異なるので、幅だけでなく奥行も考えて選びましょう。

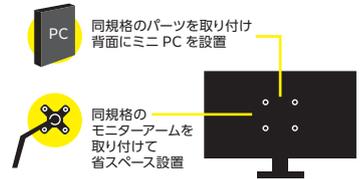


ワイドでも縦回転すると省スペース

VESA マウント

ディスプレイ裏などにあるネジ穴の共通規格。同じ規格のパーツを取り付けることでスペースの有効活用ができます。

例) 100×100mm VESA規格対応ディスプレイ



高さ、角度調整

昇降・縦、横の角度調整・縦回転ができるタイプは、自分好みのポジションで使えます。正しい姿勢で作業することで疲れにくく快適に作業ができます。



使用例

スタンダード



縦表示

縦に長い表やWEBサイトの表示などに便利。



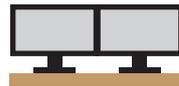
ノートPCと

テレワークなどで増えているスタイル。ディスプレイの高さ調整機能を使い、ノートPCのモニターと合わせて上下2画面での活用がおすすめです。

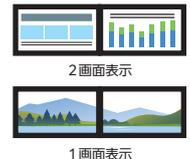


マルチディスプレイ

2台以上のディスプレイを使用するスタイル。複数ファイルの作業などに便利。1画面表示でゲームを楽しむ使い方も人気。上左右の段差がなく縁が細くて気にならない、フレームレスタイプが特におすすめです。

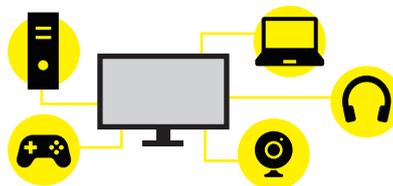


<表示例>



端子

ディスプレイによって端子の種類や数は異なります。つなぎたい機器の端子や接続ケーブル類もチェック。特にPCのグラフィックスカードの性能を活かしたい場合は画質の再現に関わるので注意しましょう。また、ディスプレイに必要なケーブルが同梱しているかも確認しましょう。



<例>

DVI	DVI-D デジタル DVI-I デジタル・アナログ
D-Sub	アナログ
HDMI	デジタル
DisplayPort	デジタル
USB	周辺機器などの接続

パネル種類

大きく分けて3タイプ。価格は一般的にIPS>VA>TNの順で高い。一般・ビジネス用途で、マルチディスプレイや縦表示をするならIPSかVAがおすすめ。

IPS・AH-IPS IPS方式※

色の再現性や視認性に優れている。
広視野角。

クリエイティブに

VA

コントラストに優れている。
黒の表現が得意。
広視野角。

映像鑑賞に

TN

応答速度が速い。
残像がでにくい。
IPS・VAより視野角は狭い。

ゲームに

※IPS方式パネルは、IPS (In Plane Switching) パネルがもつ、In Planeで液晶分子を回転させる方式と同等の技術を使用した液晶パネルです。これまでの駆動原理に液晶分子を回転させる方式が加わったことにより、視野角による明るさや色の変化が少なく透過率が高いことで、省電力にも優れていることが特徴です。

解像度

画面に表示されるドットの数。値が大きいほど画像がきめ細やか。表示領域も広い。現在の主流は Full HD。

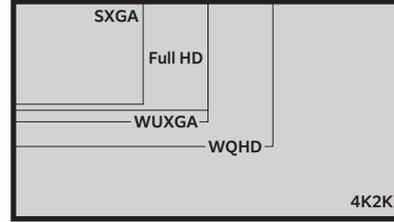
4K2K 3840 × 2160

WQHD 2560 × 1440

WUXGA 1920 × 1200

Full HD 1920 × 1080

SXGA 1280 × 1024



接続予定のPCなどで出力が可能な解像度を確認してから選びましょう。

※主な解像度の例

形状と型 (インチ)

主な画面の形状は2タイプ。ワイドが主流。型は画面の対角線の長さ。主流は21.5~24型くらいで27型以上は大型。

形状

【ワイド】比率16:9、16:10
広い画面。様々な用途に。



【スクエア】比率5:4、4:3
横幅がない分、省スペース。



型



画面の対角線の長さ。インチで表す。
1インチは約25.4mm

パネル光沢

画面の光沢の違いで3タイプ。iiyamaでは目が疲れにくいノングレアが充実。

グレア (光沢)



コントラストが高く、色鮮やか。
光や物の映りこみが大きい。
静止画や動画鑑賞などに。

ハーフグレア (半光沢)



グレアより映り込みが少なく
ノングレアより色鮮やか。

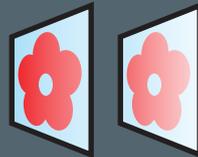
ノングレア (非光沢)



映りこみが少なく、目が疲れにくい。
長時間の使用におすすめ。

視野角

正面を基準にして画面が正常に見える範囲。視野角が広いと端側から見ても表示がきれい。



左：広い視野角 右：狭い視野角

輝度

画面の最大の明るさ。
単位は「cd/m²」
値が大きいほど明るい。

フリッカーフリーLED



画面のちらつきを抑え
目の負担を軽減

Blue Light Reducer



ディスプレイ自体の
ブルーライトを低減

エコモード



通常よりも消費電力の
削減が可能

各種対応ケーブル同梱
すぐにつないで使えます

コントラスト比

明暗の差。
差が大きいほどメリハリがある。
白に対しての黒の比率を表し
1000:1は白が1000、黒が1

応答速度

映像の切り替わり速度。
単位は「ms」
値が小さいほど映像がなめらか。
ゲームは1ms以下がおすすめ。

リフレッシュレート

1秒間で画面を更新できる回数。
単位は「Hz」
値が大きいほど映像がなめらか。
ゲームは144Hz以上がおすすめ。



伝統と革新の液晶ディスプレイ

「iiyama」は、半世紀近くの間、高品質なディスプレイの製造・開発・販売に取り組む、用途ごとに豊富な種類の製品を提案し続けています。

iiyama で検索 <https://www.mouse-jp.co.jp/iiyama/>



iiyama 公式サイト

3年保証

LCDパネルおよびバックライト含む

24時間365日電話サポート

03-3570-6374



mouse 発売元：株式会社マウスコンピューター

【2020.8月現在】